

# 情報セキュリティは、情報技術の総合格闘技。 日本では、そのスペシャリストが圧倒的に足りない。

## Message from Department of Information Security

情報システム学部 情報セキュリティ学科  
教授 加藤 雅彦

大学卒業後、株式会社インターネットイニシアティブに勤務。国内でのネットワークシステムの黎明期よりセキュリティ技術に携わる。会社員の傍ら、筑波大学大学院でネットワークシステムにおける標的型攻撃対策の研究で学位取得(博士(工学))。2016年より現職。

### 情報セキュリティ学科の特徴

- 01 国内の4年制大学初の情報セキュリティ学科。仮想化技術でネットワークの攻撃・防御を体験しながら実践的に学べる。
- 02 東証一部上場企業をはじめとする大手企業への就職実績多数。2021年度より募集定員を倍増し、人材輩出を強化。
- 03 2023年度に学内に「情報セキュリティ産学共同研究センター」(仮称)が設置される予定。企業と連携して専門人材育成を推進。

あらゆるものがネットワークにつながるこれからの時代、  
ものづくりからインフラにいたるまで、あらゆる産業分野で  
高度な情報セキュリティ人材が必要となります。

テレビで配信動画を見るなど、いまや私たちの身の回りのものは特別に意識することなくネットワークに接続しています。あらゆるものがつながり、コンピュータで制御されて便利になる一方で、ウイルス感染や情報漏えいといった危険にさらされるようになりました。そこで、ネットワークの裏側で商品やサービスの安全性を守る情報セキュリティ人材が、あらゆる産業分野で求められるようになってきました。こうした社会の要請に応えるべく、長崎県立大学は2016年に国内の4年制大学で初となる情報セキュリティ学科を設置しました。2020年3月に1期生が卒業しましたが、情報通信企業はもとより、製造業からの採用ニーズも高く、県内外のさまざまなフィールドに人材を輩出することができました。とくに長崎県では、近年、大手企業のICTやAIの研究開発拠点の開設が相次いでおり、本学卒業生もそれらの企業に就職しています。「もっと人材を採用したい」という企業の声も多く、2021年度から定員を40名から80名に倍増させる予定です。

ソフトウェアやネットワークなどありとあらゆる情報技術に対応しなければならないセキュリティ領域は、いわば情報技術の総合格闘技。スピードは早いし、求められる知識や技術の幅は広いし、それなりの深さも必要です。そこで本学学科では仮想ネットワーク空間で攻撃・防御をシミュレーションできる専用演習室での演習に重点を置

いています。3年次には企業で3週間のインターンシップを行い、それが内定につながるケースも少なくありません。産官学連携を加速させるために、2023年度には学内に、学生と企業が共同で研究に取り組める「情報セキュリティ産学共同研究センター」(仮称)も設置される予定です。産学連携で実学の最たるものである情報セキュリティを学ぶ環境を整え、人材育成により一層力を注いでいきます。

### 情報セキュリティ学科 2020年3月卒業生 就職実績

有限責任あずさ監査法人、(株)インターネットイニシアティブ、NRIシステムテクノ(株)、NRIデータテック(株)、扇精光ソリューションズ(株)、オフィスメーション(株)、京セラコミュニケーションシステム(株)、住友電装(株)、ソーニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株)、(株)ディアイティ、デジタルアーツ(株)、東海旅客鉄道株式会社(JR東海)、日特エンジニアリング(株)、日本電気株式会社(NEC)、(株)富士通エフサス、(株)富士通ソーシャルサイエンスラボラトリー、富士フイルムソフトウェア(株)、不動技研工業(株)、(株)ベイロール、(株)ラック、菱計装(株)、総務省 九州総合通信局、長崎県警察、長崎市

 **長崎県立大学** 情報システム学部 情報セキュリティ学科

(シーボルト校) 〒851-2195 長崎県西彼杵郡長与町まなび野1-1-1 TEL095-813-5500 <http://sun.ac.jp>

4年制大学で国内初となる情報セキュリティの専門学科。2021年度より募集定員を80名に変更予定。